

## 平成31年第2回教育委員会会議事録

### 1 開催日時

平成31年2月25日(月) 午後2時00分～午後2時41分

### 2 開催場所

幕別町役場 3AB会議室

### 3 出席者

	教育長	菅野 勇次
教育委員	教育長職務代理者	小尾 一彦
	委員	國安 環
	委員	東 みどり
事務局	教育部長	岡田 直之
	学校教育課長	山端 広和
	生涯学習課長	石野 郁也
	給食センター所長	宮田 哲
	図書館長	武田 健吾
	総務係長	中山 仁
	学校教育推進員	中村 吉昭
	学校教育推進員	式見 貴美穂
	学校教育推進員	梶原 源基

### 4 議 事

報告第3号 平成31年度幕別町一般会計予算の内示について

議案第4号 幕別町高校生海外研修派遣事業要綱の一部を改正する要綱

議案第5号 平成30年度幕別町一般会計補正予算の要求について

議案第6号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について

### 5 議事概要 次のおり

**菅野教育長** ただ今から、第2回教育委員会会議を開会いたします。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1、会期の決定についてお諮りいたします。会期は、本日1日限りとすることにご異議ありませんか。

(異議なし)

**菅野教育長** 異議なしと認め、会期は本日1日限りと決しました。

次に、日程第2、会議録署名委員の指名についてであります。本日の会議録署名委員に、2番東委員、4番小尾委員を指名いたします。

次に、日程第3、前回会議録の承認であります。第1回教育委員会会議について別紙会議録のとおりでご異議ありませんか。

(異議なし)

菅野教育長 異議なしと認め、第1回教育委員会会議を承認いたします。

次に日程第4、事務報告についてであります。事務局の方から何かございますか。

教育部長(岡田 直之) 1番、瀧本委員から本日、欠席する旨のご報告をいただいております。

菅野教育長 他にないようですので、議件に入ります。

次に、日程第5、報告第3号、平成31年度幕別町一般会計予算の内示について説明を求めます。

教育部長(岡田 直之) 議案書の1ページ、平成31年度幕別町一般会計予算の内示について、ご説明いたします。

別紙の報告第3号説明資料をご覧くださいと思います。

教育委員会として、平成31年度一般会計予算について要求いたしました結果について、去る、1月31日に内示がありましたので、ご報告いたします。

歳出予算の内示額であります、説明資料1の1ページをご覧くださいと思います。

10款教育費 予算要求額総額①の欄であります、16億2,763万9千円の要求に対し、平成31年度予算内示額②の欄であります、15億6,591万1千円であり、要求額に対し、6,172万8千円の減額内示となったところであり、平成30年度当初予算額③の欄であります、14億2,769万9千円でありましたので、平成31年度と比較いたしますと、比較②-③の欄であります、1億3,821万2千円の増額となっております。

それでは、主な事業についてご説明させていただきます。

資料は報告第3号、説明資料2の平成31年度当初予算に係る教育費の主要事業についてと、説明資料3の平成31年度教育費の主要事業の予算要求に係る変更事業等になります。

はじめに、説明資料2の1ページをいただきたいと思います。

主要事業についてであります。

1項教育総務費、2目事務局費の学校教育推進員賃金であります、小中一貫教育の推進に当たり、平成30年度から学校教育推進員を1名増員しており、引続き3名体制で学校教育の推進を図ってまいります。魅力ある高校づくり支援事業は、本年4月に開校いたします幕別清陵高校が、地域の人に愛され、多くの子どもたちに選ばれる学校になるよう支援を行うものであります。

3目教育財産費であります、小中学校等整備工事につきましては、学校林の更新工事や白人小学校の高圧受電設備更新、教職員住宅のリフォーム工事を行うものであります。その他、札内東中学校のガラスブロック改修工事や札内中学校の屋内運動場床改修工事を行ってまいります。

6目学校給食センター管理費は、幕別学校給食センターのカレー皿の更新や回転釜下他床補修工事及びフードスライサーの更新が主なものであります。

2ページをご覧くださいと思います。

2項小学校費であります。

1目学校管理費(小学校)であります、2段目の特別支援教育支援員賃金につきましては、引続き各学校に支援員を配置するとともに、教職員等との打ち合わせ時間の確保として、週1回1時間分の賃金を計上しております。

2目教育振興費(小学校)消耗品は、社会科副読本「まくべつ」の改訂を行ってまいります。

2段目の教育用ICT機器につきましては、平成28年度から計画的にICT機器を整備するために本事業を行ってまいりましたが、引続き、教職員と児童用のパソコンの更新を行ってまいります。

次に、3項中学校費であります。

1目学校管理費(中学校)であります、引続き特別支援教育支援員を配置するとともにスクールガードの賃金について予算の内示があったところであります。

なお、中学校におきましても教職員と支援員の打ち合わせ時間の確保として、週1回1時間分を計上しております。

2目教育振興費(中学校)であります。教育用ICT機器につきましては、小学校同様、更新を進めてまいります。

3ページをご覧いただきたいと思えます。

5項社会教育費であります。

1目社会教育総務費であります。国際交流ホストファミリー謝礼につきましては、隔年で実施しております。オーストラリアのメルローズハイスクールの受入れに係るホストファミリーへの謝礼であります。

中学生・高校生海外研修事業につきましては、オーストラリアに、例年どおり中学校2年生16名を派遣するとともに、今年度までは幕別高校と江陵高校からそれぞれ1名ずつ派遣しておりましたが、新年度からは、幕別清陵高校の1年生3名を派遣するよう拡充するものであります。

小学生国内研修事業につきましては、今年度高知県中土佐町、神奈川県開成町、埼玉県上尾市を訪問する年でありますことから、所要額について予算の内示があったものであります。

5目ナウマン象記念館管理費につきましては、ナウマン象化石骨発見50周年記念事業を実施してまいります。

7目図書館管理費につきましては、図書館本館にAEDを設置するとともに、本館の高圧電灯変圧器修繕工事を行ってまいります。

次に、6項保健体育費であります。

2目体育施設費の札内スポーツセンター及び農業者トレーニングセンター指定管理者業務指定管理料であります。両施設において、指定管理者制度を導入いたしますことから、所要額について予算の内示があったものであります。また、新年度は、農業者トレーニングセンターと札内スポーツセンターの改修工事を実施する予定であります。

4ページをご覧ください。

2款総務費 1項総務管理費 20目地方創生推進事業費であります。

生涯学習課分といたしましては、アスリートと創るオリンピックの町創生事業として町民と考えるオリンピックの町ワークショップなどを実施してまいります。

図書館分といたしましては、継続事業であります。図書館を核とした活字と笑いで活気あるまちづくり事業の実施に要する経費について内示があったところであります。

次に、説明資料3をご覧ください。

主要事業の予算要求に係る変更事業であります。

説明資料3の1ページ、10款教育費、1項教育総務費、3目教育財産費 小中学校等整備工事であります。教職員住宅リフォーム工事について2戸要求しておりましたが1戸の実施となったものであります。

札内中学校屋内運動場床改修工事につきましては、工事費の精査によるものであります。

次に、2項小学校費 1目学校管理費(小学校)の特別支援教育支援員賃金であります。支援員の増員を要求しておりましたが、見送りとなったものであります。

次に、3項中学校費 1目学校管理費(中学校)の特別支援教育支援員であります。同じく支援員の増員を要求しておりましたが、見送りとなったものであります。

次に、4項幼稚園費 1目幼稚園管理費の特別支援教育支援員であります。支援員の増員を要求しておりましたが、見送りとなったものであります。

2ページをご覧いただきたいと思えます。

5項社会教育費 2目公民館費の備品購入費は、糠内公民館の葬儀用椅子の購入見送りによるものであります。

4目郷土館費の備品購入費は、蝦夷文化考古館の展示用ショーケースの購入見送りによるものであります。

7目図書館管理費の工事請負費は、本館トイレ洋式化改修工事を政策予算として6月の補正予算対応とする予定でありますことから減額となったものであります。

8目百年記念ホール管理費の百年記念ホール改修工事は、講堂床改修工事及び電話交換装置更新工事を政策予算として6月の補正予算対応とする予定でありますことから減額となったものであります。

次に、6項保健体育費 2目体育施設費の農業者トレーニングセンター改修工事につきましては、非常用発電機設置工事の追加による増額であります。これは昨年9月のブラックアウトを受けまして、町全体で避難所等に非常用発電機を設置するという増額であります。

運動公園野球場整備工事は、工事内容の精査による減額であります。

札内川河川敷バスケットゴール改修工事は、工事の先送りによる減額であります。

次に、2款総務費 1項総務管理費 20目地方創生推進事業費につきましては、いずれも政策予算として6月の補正予算対応とする予定でありますことから減額となったものであります。

なお、本予算は、2月28日に開会する、平成31年第1回町議会定例会に提案され、3月11日から13日の予算審査特別委員会での審議を経て、3月15日の定例会最終日に議決される予定であります。

以上で説明を終わらせていただきます。

**菅野教育長** 説明が終わりました。これより質疑をお受けいたします。

**小尾委員** 避難所等に設置する非常用発電機は必要な電力を十分に補えるのでしょうか。

**教育部長(岡田 直之)** 今回、農業者トレーニングセンターについては教育委員会事務局と同じなのですが、避難所としての機能を確保する最低限の電力でございます。また、今回教育委員会と学校に設置する予定はないのですが、町長部局で町の施設全体の状況を調べておりまして、順次最低限の機能を有する発電機を設置する計画をしております。

教育委員会に発電機が設置になりましても、パソコンが使える、学校との連絡が取れる、携帯電話が充電できる等の最低限の電力を使用できる発電機となります。

**菅野教育長** 他に、ございませんか。

(ありません。)

**菅野教育長** 質疑なしと認めます。報告第3号につきましては、報告のとおりといたします。

次に、日程第6、議案第4号、幕別町高校生海外研修派遣事業要綱の一部を改正する要綱について、説明を求めます。

**生涯学習課長(石野 郁也)** 議案第4号、幕別町高校生海外研修派遣事業要綱の一部を改正する要綱につきまして、提案の理由をご説明申し上げます。

議案書は2ページで、合わせて議案第4号説明資料の新旧対照表をご覧いただきたいと思っております。

なお、新旧対照表につきましては、本来変更となった部分のみを記載するところではありますが、確認の意味を含めまして、全条文を記載させていただいております。

本改正は、本年4月に新設の幕別清陵高等学校への町の支援策として、高校生海外研修派遣事業の参加定員を増員することに伴うものであります。

新旧対照表をご覧いただきたいと思っております。今回改正する条文のみ説明させていただきます。

はじめに、第1条の目的についての規定になります。派遣の対象につきまして、現行において保護者が幕別町内在住の高校生としておりますが、改正後は町内在住者に限定しないこととするため、第1条中「本町の」を削るものであります。

次に、第4条の研修参加資格についての規定であります。第1号中「幕別高等学校又は江陵高等学校」を「幕別清陵高等学校」に改め、「保護者が幕別町に住所を有する者」とする第2号を削除し、現行の第3号から第5号までを1号ずつ繰り上げるものであります。

次に、第5条の参加定員についての規定であります。「前条第1号の各高校1人」を「3人」に改めるものであります。

次に、第8条、研修生の決定についての規定の第2項につきまして、「推薦者が参加定員に満たない場合は、欠員とする。」とするものであります。

議案書に戻りまして、2ページをご覧いただきたいと思います。

附則についてであります。本要綱の施行期日を平成31年4月1日からとするものであります。

以上で、説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

**菅野教育長** 説明が終わりました。これより質疑をお受けいたします。

**小尾委員** 第12条の自己負担金8万5千円を控除した額ということで、1人あたりの経費は以前と比べてどうなっているのでしょうか。

**生涯学習課長（石野 郁也）** 町の予算上、基本的に1人の負担金は24万5千円を上限としております。研修の日程等の組む際に旅行会社と協議いたしまして、だいたい例年と同じ金額で収めるようにしております。

一時期、燃料サーチャージが極端に上がったときがありましたが、ここ最近では落ち着いておりますので特段予算を増額しないといけないということにはなっておりません。経費は全体で個人負担も含めまして上限33万円ぐらいの事業費で推移してきております。

**國安委員** 今年度、3人高校生が行くということですが、今までも高校1年生でしたか。

**生涯学習課長（石野 郁也）** 今までも幕別高校、江陵高校それぞれの枠で高校1年生でした。

**菅野教育長** そのほかに何かございませんか。

（ありません。）

**菅野教育長** 質疑なしと認めます。お諮りいたします。

議案第4号について、原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（異議なし。）

**菅野教育長** 異議なしと認め、議案第4号については原案どおり可決しました。

次に日程第7、議案第5号、平成30年度幕別町一般会計補正予算の要求について、説明を求めます。

**教育部長（岡田 直之）** 議案第5号、平成30年度幕別町一般会計補正予算の要求についてご説明いたします。

別紙の議案第5号説明資料をご覧いただきたいと思います。

今回の補正予算につきましては、10款教育費の予算を1,157万5千円減額し、予算の総額を15億781万7千円とするものであります。それでは、目ごとに予算の内容についてご説明させていただきます。

1項教育総務費、4目スクールバス管理費282万8千円を減額するものであります。スクールバス購入額の確定による減額であります。

6目学校給食センター管理費270万2千円を減額するものであります。額の確定によるものが主なものであります。

次に、2項小学校費、1目学校管理費20万円を増額するものであります。修繕料は、札内南小学校のパソコン用サーバーの修繕に要する経費を追加するものであります。

次に、3項中学校費、1目学校管理費27万円を増額するものでありますが、修繕料は新年度から実施されます、英語の学力テストのヒアリングに対応するためにパソコン用サーバーの設定変更に要する経費を追加するものであります。

2目教育振興費、102万8千円を減額するものでありますが、修学旅行費支援事業補助金の額の確定によるものであります。

次に、4項幼稚園費、2目教育振興費659万7千円を減額するものでありますが、扶助費は就園奨励費扶助の額の確定によるものであります。

次に、5項社会教育費、2目公民館費12万5千円を増額するものでありますが、各種修繕に要する費用を追加するものであります。

5目ナウマン象記念館費、35万5千円を増額するものでありますが、需用費は使用量の増加による追加が主なものであります。

6目集団研修施設費、38万8千円を増額するものでありますが、需要費の電気量は使用量の増、修繕料はトイレの配管修繕に要する費用を追加するものであります。

次に、6項保健体育費、1目保健体育総務費60万6千円を増額するものでありますが、報償費の全道・全国文化・スポーツ大会参加奨励金は、大会参加者の増が主な要因であります。

2目体育施設費、36万4千円を減額するものでありますが、需用費の電気料は使用量の増、修繕料は札内スポーツセンターの消防用放送設備の修繕に要する費用の追加、委託料と工事請負費は額の確定による執行残であります。

以上、補正予算について説明させていただきましたが、本補正予算につきましては2月28日に開会する、平成31年第1回町議会定例会に提案され、審議されるものであります。

よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

**菅野教育長** 説明が終わりました。これより質疑をお受けいたします。

(ありません。)

**菅野教育長** 質疑なしと認めます。お諮りいたします。

議案第5号について、原案どおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なし。)

**菅野教育長** 異議なしと認め、議案第5号については原案どおり可決しました。

次に、日程第8、議案第6号、要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定につきましては、プライバシー保護のため「秘密会」といたします。これにご異議ありませんか。

(異議なし。)

**菅野教育長** 異議なしと認め、秘密会といたします。

**菅野教育長** 秘密会を解きます。

**菅野教育長** 議案については、以上となりますが、このほか皆さんからなにかございませんか。

**学校教育課長(山端 広和)** 北海道幕別清陵高等学校の支援策(案)を右上資料1と書いてある資料をご覧くださいと思います。

支援策につきましては、昨年の7月におおむね内容につきましては説明をしたところでございますが、この度支援策の内容につきまして一部、変更が生じておりますので説明させていただきます。

A3の表の左側のページになります。

項目2、学校ICT化サポートの補助については新規になりますが、生徒全員に対して、ICT学習支援システムを導入し、その運用を行うための年額経費の一部を補助するものであります。

このシステムを導入することで、3年間の学習状況の記録や部活動、奉仕活動など、今後、見直しが行われる大学入試のサポートにつながるほか、就職を目指す生徒の面接対策等にも利用できるものであります。このシステムは、インターネットを通じて利用する仕組みとな

っており、校内ではパソコンやタブレットでの利用を、自宅ではパソコン、スマートフォンを通じて、利用することができるものであります。

また、このシステムに付随して、項目3の模擬試験受験料についても、生徒全員が年3回程度、学力診断テストを受け、同様に、項目4、資格検定料の補助についても、システムを活用し年1回、英語技能検定を受け、今後見直しが予定されている大学入試や就職に有利となるよう支援するものであります。

なお、進学や就職への支援といたしましては、当初、オープンキャンパスに参加する場合の交通費や宿泊費の一部助成、そして項目3の模擬試験受験料の補助、項目4の資格検定料、それぞれ分けて補助をする考えでありました。

これまでの間、町主導で支援策を考えてまいりましたが、学校側でも検討してきた経過があり、その要望として、オープンキャンパスについては、昨今、大学でバスを出すなど交通費補助制度が増え支援の必要性が低いことから、支援の対象外とし、当初個別に支援として考えていた、模擬試験受験や資格検定は、項目2で説明しましたシステムの中に一定程度含まれ、さらに、生徒全員が対象となることから、支援内容を一部見直したものであります。

従いまして、項目2のシステムを導入することで、項目3、項目4の支援も含まれる形となり、町からの支援は、システムの年額経費の3分の1程度を予定しております。

そのほかの部分につきましては、当初説明した内容と大きく変わっておりませんので割愛させていただきます。

右側のページになります。3、その他の支援策、町の直接補助になりますけども北海道科学大学との連携協定に基づく、出前授業ということで考えておりますが、本年1月に日本体育大学との連携協定も締結されております。こちらには記載されてありませんが合わせて日本体育大学との連携協定を基に高校支援ということも検討するという考えもあります。

**菅野教育長** この件に関して、なにか質疑等はありませんか。

**國安委員** すでに清陵高校にはパソコン等の設備は人数分あるということでしょうか。

**学校教育課長(山端 広和)** パソコンや端末につきましては道立高校なので、道のほうで整備する方向ということで伺っております。詳しい台数等はまだ把握しておりません。

**國安委員** 皆で使用できるのでしょうか。

**学校教育課長(山端 広和)** 基本的には生徒全員が使用できるように学校としては考えております。準備の段階ですけども、テストですとか日常の記録が組み込まれると聞いておりますので、対象者じゃないと使用できないということはないようになると思われれます。

**東委員** 部活動の補助の件なのですが、野球や吹奏楽等と書いてあるのですが体育系のみならず、文化系を含めた補助をするのでしょうか。

**学校教育課長(山端 広和)** 左側のページにつきましては振興会への補助と考えております。体育会系のみではなく、文化系も含めた補助になります。

**東委員** どうしても体育系のほうに注目がいきがちだったりするので、文化系のほうにも注目していただいて、幅広く支援していただけたらと思います。

**菅野教育長** そのほかに何かございませんか。

(ありません。)

**菅野教育長** ないようですので、以上をもちまして、本日の日程の全てが終了いたしましたので、第2回教育委員会会議を閉じます。